

ふじみだより



令和7年2月号

例年と比べると暖かい日が続き、春の訪れを予感してしまいそうな気候ですが、いかがお過ごしでしょうか。

富士見特養では恒例の新年会を催し、お客様と共に今年の安寧を願いながら盛大にお祝いいたしました。少しお酒も口にされ、お正月の雰囲気を楽しませております！

世間ではインフルエンザやコロナなどの感染症が猛威を振るっておりますが、穏やかで楽しい日々を少しでも過ごせるよう願っております。

今年も楽しいイベントを企画しております。
ぜひ、楽しみになさって下さい！！



活動のご紹介

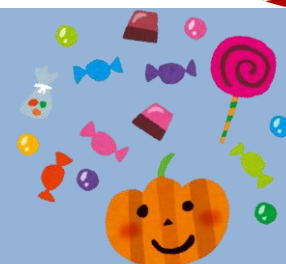
毎月第二金曜日に、「**フラワーアレンジメント**」の活動に参加しています。季節の生花を注文し、思い思いの形や長さに切り分け、剣山に活けています。



2か月に一度のペースで開かれる「**ドッグセラピー**」の活動に参加しています。施設近隣に住んでいるかわいらしいワンちゃんが遊びに来てくれ



今月のリレーエッセイは「喜田 由美子」さんです。



みなさん、こんにちは。

介護士の「喜田 由美子(きだ ゆみこ)」です。

2月号の担当ということで、子どもの頃の豆まきの話しをしようと思います。

我が家の豆まきは少し変わっていたようで、2月2日の夕食後に電気を消して、月明かりのみの和室に1人1つずつザルを持って集まり、祖父が豆まきをします。大きな声で「福は内！ 鬼は外！！」と、豆をまくのですが、合間にチョコレートやクッキー、落花生、みかん、餡などもまくので、それを手探りでザルに集めて、豆まき終了。当分の間の、各自の3時のおやつになるのです。

みなさんも、「我が家だけかもしれない」ちょっと変わった習慣はありませんか？ あいましてら、お話しを聞かせてくださいね。